

市報 おぢや

2008.9月号

第855号



大きな鯉がいっぱいだね (錦鯉の里日本庭園にて)

おぢやまつり	2～5	「愛知県集中豪雨災害義援金」のお願い	11
中学生非核平和研修広島体験記	6～7	ルポ&ニュース	12～13
市民と市長の懇談会報告	8～9	お知らせ(健康)	14～15
ガス水道・下水道料金口座振替お知らせ	10	お知らせ(健康福祉まつり講演会など)	16～19

おぢやまつり

2008



大民踊流し



よさこい踊り



東小千谷小学校 4年生
による合唱



アルピレックス
チアリーダーズ



ソウメン流し



子どもみこし

小千谷の夏のクライマックスを飾る「おぢやまつり」が8月22日(金)〜24日(日)に開催されました。

まつりは22日(金)夜の東おまつり広場でスタート。子どもみこしやアルピレックスチアリーダーズも登場。大民踊流しなども行われて雰囲気盛り上げました。

23日(土)には、真夏の雪山、雪のステージでおなじみの「利雪・遊雪・克雪フェア」が行われたほか、花火大会が行われ二尺玉の5発同時打ち2連打のおぢやれ夢花火や市民総参加超ワイドベスピアスターメインが小千谷の空を彩りました。

24日(日)は、あいにくの雨模様となり一部行事が中止となりましたが、若者たちを中心とした「万灯みこし」の大勢の担ぎ手が威勢の良い掛け声を響かせ、市民総参加盆踊りなども行われ、活気あふれるまつりが繰り広げられました。

祭の期間中は町内会などが創意工夫を凝らした「からくり万灯」がお囃子によって街中をパレードし、祭をさらに盛り上げました。



20号2発同時打ち上げ



市民総参加花火



おちゃれ夢花火



雪上丸太切り大会



雪山広場



万灯と一緒に市内巡り



闘牛パレード



本町子ども広場



雪上子どもお囃子



太鼓屋台



子どもたちのダンス



本町子ども広場



市民総参加盆踊り



市民総参加盆踊り



花火くん&花日ダッシュ君
(片貝町)



金太郎
(上片貝町内会)



ドラえもん
(山・坪っ子)



それいけ! アンパンマン
(JA越後おぢや)



フレディVSマーキュリー
(東山志天会)



おしりかじり虫
(東栄町内会)



チョッパー
(吉谷一心会)



ケロロ軍曹
(千谷川町内会)



こいこい万灯
(小千谷青年会議所)



ぜんまいざむらい
(市職員互助会)



りらくま
(勤労青少年ホーム)

おぢやまつり
からくり万灯
町内会などが工夫を凝らした伝統の
からくり万灯。
まつりを彩り観客の目を楽しませて
くれました。



平成の闘牛
(平成町内会)



ヤッターマンのおだて豚
(小千谷青年会議所)



まめっち
(船岡町内会)



復興祈願 平澤輝志龍
(平沢町内会)



ヤッターヤッターヤッターワン!
(小千谷鉄工電子協同組合)



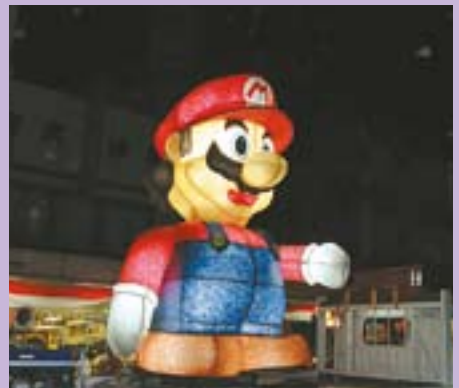
黄門ちゃま
(旭町町内会)



万灯みこし
(四社会)



ニコニコ本町
(本町町内会)



マリオ
(元中子町内会)



万灯みこし
(夢人会)



まどい
火消しと纏
(城内町内会)



機関車やえもん
(上ノ山町内会)

私たちの広島体験記

非核平和推進事業
〈中学生非核平和研修報告〉

世界で初めて広島に原子爆弾が投下されてから、63年もの年月が経ちました。

現在も後遺症に苦しんでいる方がいます。私たちは、同じ悲劇を繰り返さないように努力していきたいかなければなりません。

市では、平成4年に非核平和都市宣言を行い、広島平和記念式典に中学生の代表を派遣しています。被爆者の方と机を囲み被爆体験を聞き、ヒロシマを見てきた中学生たちの体験記を紹介します。



原爆の子の像（広島平和記念公園内）の前で

平和の大切さ

千田中学校

和田 麻由



「ゴーン、黙とうをやめてください。」

私は、広島市原爆死没者慰霊式

並びに平和祈念式に出席しました。式典の間、資料館で見た溶けた一升瓶や焼け垂れ下がった皮膚が頭の中を駆けめぐりました。

今から63年前の8月6日午前8時15分に原爆が投下され、私には想像もつかない多くの命が奪われました。今まで何気なく見ていた式典でしたが、実際に出席してみると、参加者全員の平和への願いを感じました。こども代表の「平和への誓い」では、「生き抜いてくれた人たちに、ありがとうと言いたいです。」と仰っていました。被爆して病气などで多くの悩みを抱えながら、次の世代に命をつないでいくことは想像を絶する苦労があったと思います。

私は、二度とこのような過ちが起きないように、たくさんの人たちに原爆の恐ろしさと平和の大切さを伝えていきたいです。ありがとうございました。

平和記念資料館

南中学校



大淵 晃希

爆は多くの人の命を奪いました。原爆でどんなひどいことが、悲劇が起こってしまったのかを詳しく説明しているのが、「平和記念資料館」です。



被爆体験を話していただいた長尾ナツミさん。被爆したときは中学生でした。

そこにはたくさんさんの資料が展示されていて、特にひどいと感じたのは真っ黒に焦げた、ある少年兵の指の皮と爪の資料です。彼は被爆で重傷を負い、喉の乾きに耐えきれず自分の指の膿をもすすって亡くなったといえます。罪のない人が何故こんな苦しい思いをしなければならなかったのでしょうか。今では信じられないかもしれませんが、これらは全て実際に起きたことなのです。

こんなひどいことが繰り返されるような未来は絶対につくりだしてはいけません。核兵器で明るい未来をつくることは不可能です。一刻も早く明るい未来のため、平和のために核が世界からなくなることを願っています。

恐ろしい原子爆弾

東小千谷中学校

新保 沙織



私は、8月4日から6日の3日間広島へ行き、原爆について学んできました。

1日目に被爆体験者の長尾ナツミさんからお話をいただきました。当時、中学生だったナツミさんが校庭にいたとき、原爆は落とされました。何とか一命をとりとめました。酷い火傷のせいで、皮膚は爛れ、手首が固まってしまいました。リハビリをして、手首は今では動くようになりましたが、傷跡は残ったままです。そして、すぐにその症状は出ませんでした。大量の放射線を浴びていたため、白血病になったそうです。

私は、原爆の話を通き、改めて人の命を奪う戦争や、暴力はいけないと思いました。そして、私たちが世界の人々に核の恐ろしさを伝えなければいけないと思いました。平和というのは素晴らしいことです。世界中が平和になることを祈っていきたいです。この研修に出て、とても良かったです。

笑顔のために

小千谷中学校



遠藤 純夏

昭和20年8月6日。この日は世界で初めての原爆が広島に落とされた日です。私達はその広島に行き、原爆の怖さなどを伝えるためにたくさんの方と学んできました。



夜の原爆死没者慰霊碑の向こうに原爆ドームが浮かびます。

私達は5日に、平和記念資料館に行ってきました。そこにあったのは予想以上に見えてつらくなるものばかりでした。原爆投下時刻の8時15分まで止まった時計、焦げた弁当、被爆者の後遺症の写真……。とても心が痛くなりました。小さな原爆一つで、こんなにも多くの被害が出てしまいました。それでもまだ、世界には核の保有国が少なからずあります。こんなにも人々を苦しめる恐ろしい物がこの地球にまだあるということです。だから私は世界中の人々にこの広島の実態を知ってもらい、もう二度とこんな悲劇

をくり返さないようにと思って欲しいです。世界中の人々が笑顔で暮らすために……。

3日間の広島研修を終えて

片貝中学校



吉原 奨也

ぼくは3日間を通して、原爆について、たくさんの方と学びました。中でも印象に残ったことは、被爆体験者の話を聞いたことです。

長尾ナツミさんは、ぼくと同じ中学生のとき被爆されました。校庭にいたナツミさんは、突然ものすごい光を受け、最初、何が起きたかわからなかったそうです。誰もが想像していませんでした。爆弾の突然の炸裂に、原爆が落ちた近くの地域の人々は、爆風に吹き飛ばされたり、原爆の熱で皮膚に火傷を負ったりして、死者も十数万人出ました。とても熱いから、「水が欲しい」とみんなが言ったそうです。皮膚が溶け、とにかく残酷だと言っていました。話を聞き、この原爆の恐ろしさを改めて感じました。この貴重な体験をみんなに伝えて、これからも「世界平和」を大切に小さなことから取り組んでいきたいです。

問い合わせ／企画財政課企画係

83・3507

市民と市長の懇談会 「市長と語ろうおぢやの明日」 報告

貴重なご意見をありがとうございました

谷井靖夫市長が各地域にお伺いし、市民のみなさんと膝を交えて話し合う懇談会「市長と語ろうおぢやの明日」を2月から市内9会場で開催し、延べ312人のみなさんから参加いただきました。

懇談会では出席いただいたみなさんから市政に対する質問や貴重なご意見をたくさんいただきました。懇談会でのみなさんの発言はこれらの市政の運営に活かします。

懇談会でのみなさんからの主な発言とそれに対する谷井市長の回答の一部を紹介します。

発言

町内の自主防災組織は、日頃の訓練が必要だが、単独町内での訓練実施は無理がある。

回答

市内の自主防災組織の組織率は高い。昨年、自主防災組織の協議会が充足した。今後、この協議会を通じて研修や訓練の機会が増えると思うので協力をお願いしたい。市では3年ごとに総合防災訓練を実施している。

発言

過疎化が進んで高齢者だけの世帯も増えている。地元若い人の働く企業が無いことが第一の原因であり、企業誘致が必要だと思うがどうか。

回答

市としても企業の優遇策は講じている。企業誘致は自治体間の競



争であり、誘致する場所については、準備しなければならぬと思うている。ただ、新しい企業の誘致の前に既にある企業の育成が大事と思っている。今ある企業を倍に成長させたほうが効果的。市としても若い人に技術力を伝承するテクノ小千谷名匠塾への助成を行っている。また、新たに市内で就業し居住する方に家賃補助を行う業者者定住促進事業を実施している。この制度には有能な若者に小千谷に来ていただきたいという願

発言

地震後は地区の人口が半減し少子高齢化も進んでいる。対策には地区でも努力したいが市も協力して欲しい。

回答

少子高齢化については、なんとかしたいが市の力だけではどうにもならない。高齢化したときにどう対処したらよいかということでは、高齢者の方はいままで元氣よく働いていただきたいという、みなさんへのお願いがある。市としてもそのような機会を作っていききたい。徳島県上勝町（人口5千人）では、高齢者による「葉っぱビジネス」で年間1千万円稼ぐ人もいるそうだ。稼ぐだけでなく、元氣よく働くことには別の効果もあり、老人の医療費は小千谷市（45万円/人）の半

発言

分（26万円/人）くらいのこと。高齢者の方にはいつもでも元氣よく働いて欲しいと思う。市では、今年度農産物の加工練習場所を農業管理センターに作る。例えば、お年寄りが地区の山菜を地域の伝統的な調理で商品化し、都会の居酒屋チェーンに売ることができないだろうか。あるいは、おぢやファンクラブで売ることができるとも思えない。そんな商品化の検証が農産物の加工練習場所のできる。

発言

道路の改修の要望が、なかなか実現しない。この地区は冬季節降雪量が多く、冬は一晚に1メートルも降り町場とは違う。消費パイプ敷設の促進を毎年お願いし

ている。これもなかなか進まない。地区に応じた対応をお願いしたい。

回答

全市で同様の要望。どうしても順番となる。公平に見ているつもりであり、もう少しお時間をいただきたい。



発言 市町村合併問題をどのように考えているか。

回答 市がどうするかではなく、みなさんがどうするかだと考えている。行政の役割は、合併したらどうだ、合併しないならどうだ、と説明することだと考えている。どうなると、市民のみなさんにとって良いのかを考え判断したい。市の財政は割合健全であり、もう少し他市町村の合併の結果を見てもいいと思う。合併のマイナスイ面もでてきている。今後も研究をしたい。

発言 市内では産科は魚沼病院のみになってしまった。近くの病院に産科がない。若い人は長岡まで行っている。高齢者の救急も

長岡へ搬送されている。近くの病院が頼りなくなる。行政としてどのように考えているか。

回答 行政としても大きな課題だと思っている。小千谷の医療を考えるシンポジウムも行われたが、医療を受ける側も、医療を施す側もこの状況を心配している。市内の病院の医師の数は減っている。救急体制の維持のため、小千谷病院・魚沼病院・市内の開業医と連携してしくみをつくっている。今後どうなるかはまだ申し上げられないが、努力はしている。いま少しお時間をいただきたい。少なくとも、緊急時に長岡に行くしかないというところのないようにしたい。産科についてはなくなると大変だ。注意深く対応を検討したい。

発言 60歳以上が多く介護施設を増やすことはできないだろうか。

回答 老人介護施設については民間の企業の分野となる。ただ、これに対して市として支援はしていきたいと考える。新たに時水に施設が1つできた。片貝にもできると聞いている。施設

をつくることには市として十分な支援をしていきたい。

みなさんにも介護予防の努力をお願いしたい。介護を必要とする状況になる前にいかに健康を維持するかが大切である。介護が必要になってから手厚くするより、介護が必要にならないようにするためにお金を使いたい。例えばシルバー人材センターのように目的を持って働き、社会に貢献する誇りをもってもらいたい。しかし、高齢者が健康になるためのプログラムはたくさんあるが、本当に来てほしい人がなかなか参加していただけないのが現状だ。

発言 荒れ放題の土地をのたろうか。若い人がいなくて年寄りばかりだ。先行きが見えない。山間地についてい

回答 農業については、国の方策に関する。市だけで対応できない部分もある。集落営農や担い手育成など、国も新たな施策を打ち出しているの



かけたものは高く売れるべきだと思ふ。食品の加工練習所も整備するので活用してほしい。製品化して商売につなげられればと思う。そこで高齢者の方にはがんばっていただきたい。

発言 就学後の児童について

はまだまだ薄いと思う。児童保育は市の補助もあるが、運営に係る保護者の負担が大きい。児童保育の協議会を立ち上げる話が進んでいるが、運営面の保護者の負担は減るが、負担金が増えるという不安がある。

回答 児童保育は大きな課題だと思ふ。負担を増やさずにうまく運営ができるのが一番良い。協議会の立ち上げにより個々にやっている児童保育の共通

部分を統一することで費用が少なくすめばと考える。みなさんの考えを聞いて慎重に進めたい。

発言 市内で子どもが遊べる施設で、入場料を払うのは市民プールくらいかと思うが、私の障がいのある子どもが小学校の1、2年生くらいだったかと思うが、入場料を払って入ってすぐに、子どもがパニックになり帰るといことがあった。入場料を払って入っても、周りに迷惑をかけてはと思ふ。すぐに出なければならぬケースがほかにも見られるのではないかと思う。入場料を払って入っても、すぐに帰らなければならぬとなると、親としては連れていきたければ負担を感じる。なにか配慮をお願いしたい。

回答 持ち帰って検討させていただく。※提案を受けて8月1日から、一定の障がいのある方と介助者(1人)の方の市民プール、総合体育館サブアリーナ、グリーンヒル白山体育室の個人利用を無料としました。

■問い合わせ／総務課広報
報広聴係 ☎ 83・3506

ガス水道・下水道料金

口座振替についてののお知らせ

口座振替取扱店舗を拡大します

これまで、口座振替の取り扱いは市内の支店で開設された口座に限られていましたが、市の収納取扱金融機関であれば、全国の本支店で開設された口座からも振替ができるようになります。

また、ガス水道局の窓口でも口座振替申込書の受付ができるようになります。



■ 取扱開始時期／10月振替分から（申込受付は9月中旬からできます）

■ 取扱金融機関

第四銀行、北越銀行、大光銀行、新潟縣信用組合、新潟県労働金庫、長岡信用金庫、越後おちや農業協同組合

※ゆうちょ銀行（郵便局）は、これまでどおり全国で取り扱えます。

■ 申込み手続き

▽右の取扱金融機関の窓口またはガス水道局で手続きができます。ただし、市外の金融機関には口座振替申込書がありません。市外から申込手続きを希望される場合は、ガス水道局からご本人あてに申込書を郵送しますのでご連絡ください。

▽預金通帳、届出印、納付書または検針のお知らせをお持ちになり、口座振替依頼書を記入のうえ申し込みください。

▽振替の開始は、ガス水道局が依頼書を受付した翌月からとなります。

口座振替日を変更します

ガス水道・下水道料金の振替日は、これまで毎月25日ころでしたが、取扱店舗の拡大にともない毎月18日ころに変更します。

振替不能の場合は、月末に再振替を行いますので安心です。（再振替の場合でもガス遅取料金・水道督促手数料はかかりません）

また、振替不能の際にお送りしていた入金お願いの通知は取りやめ、再振替が不能となった場合に納入通知書をお送りします。

振替日は休日などにより前後しますので、毎月の「検針のお知らせ」でご案内します。10月分の検針からは再振替の予定日もあわせてご案内します。

■ 10月以降の口座振替日一覧表

使用月	振替日	（再振替日）
9月分	10月21日(火)	(10月31日(金))
10月分	11月18日(火)	(12月1日(月))
11月分	12月18日(木)	(1月5日(月))
12月分	1月21日(水)	(2月2日(月))
1月分	2月18日(水)	(3月2日(月))
2月分	3月18日(水)	(3月31日(火))
3月分	4月17日(金)	(4月30日(木))

※ガス水道・下水道料金は、ご使用の翌月に口座振替を行っています。

■ 問い合わせ

ガス水道局業務課業務係

82・4115

ガス水道下水道料金の納入は「便利」・「安全」・「確実」な口座振替で！

口座振替による納入は、指定した預貯金口座から自動的に、手数料無料で振替いただく便利な制度です。お忙しい方や留守がちの方には、わざわざ銀行などに出かける必要もなく便利です。ぜひこの機会に口座振替の申し込みをご検討ください。

★「便利」出かける手間がありません。

★「安全」現金を持ち歩く必要がありません。

★「確実」すっかり納め忘れる心配がありません。

「愛知県集中豪雨災害義援金」 のお願い

日本赤十字社では、8月28日に発生した愛知県での大雨災害で被災された方々のために、義援金の受付を始めました。みなさんのご協力をお願いします。

■受付期間／10月2日(木)まで(土日祝日を除く)

■募金方法／

●現金での募金(日赤新潟県支部小千谷市地区)

▽健康福祉課の窓口にて義援金の募金箱を用意していただきます。金額は任意です。

※領収書を希望される場合は、申し出てください。

●郵便振替での募金

▽義援金名称「8・28愛知県集中豪雨災害義援金」

▽義援金受付口座(郵便振替)

口座番号…00840・5・49

加入者名…日本赤十字社愛知県支部

通信欄に「愛知豪雨義援金」と明記してください。

※受領証の発行を希望の場合は、その旨を通信欄に記載してください。

※郵便局窓口での取り扱いの場合、振替手数料は免除されます。

■問い合わせ／健康福祉課福祉係 ☎83・3517



こんにちは！市長です (17)



まで成長しました。

今のような豊かで平和な日本が、たいした苦労も無く出来上がったと誤解している人も多いかも知れませんが、本当は、今ご高齢となられた方々の大変な努力によるものであることをもう一度思い起こし、感謝の気持ちを捧げ、敬うのが、敬老の日の大切な意味であると思います。

(谷井 靖夫)

もうかなり以前のことですが、私が海外勤務先の韓国にいた頃の話です。ある日、路線バスに乗っていました。車内はやや混んでいて、私は通路に立っていました。すると、20歳前後と思われる女性が傍に来て、あちらの席が空いているから座るように、と告げてくれたのです。まだ還暦も迎えていない私には、年寄り扱いされたことに多少の好意と興味はありましたが、せっかくの好意と思いい、その席に向かいました。席には、ハンドバッグが置いてありました。席が空くや、女性が自分のバッグを素早く置いて、席を取ってくれたようでした。

韓国は儒教の影響が強い国です。長幼の序を重んじる習いからの行為だったのでしよう。この国では、色々な場面で、老人が社会から尊敬されている様子を見ることが、日本よりは多いように思いました。

今年もまた敬老の日が近づいて来ました。63年前、太平洋戦争が終わったとき、日本国中が破壊しつくされ、本当に何もない国土となってしまうました。しかしその後、勤勉な国民の努力により、やがて世界に冠たる国となる



おぢやまつりでは年輩のみなさんからも、まつりを盛り上げていただきました



北信越国体バレーボール競技成年男女6人制

8月23日(土)・24日(日)、総合体育館で第29回北信越国体のバレーボール競技成年男女6人制が行われました。大会は来年当市で行われる新潟国体バレーボール競技のリハーサル大会を兼ねて開催されたもので、北信越5県の代表が集り熱戦を繰り広げました。大会を運営する役員のみなさんは、来年の国体本番を見据えて真剣な表情で大会運営にあたっていました。



日ごろの稽古の成果を発表 太々神楽

毎年8月15日・16日には、魚沼神社(土川)で、太々神楽が舞われています。土川町内の保存会のみなさんが中心になり、その伝承や保存に努めています。子どもたちが中心となり稽古を重ね、毎年この日に披露しています。16日(日)は雨が心配されましたが無事に晴れ、神社には地元のみなさんをはじめ、大勢の人が神楽を見に来ていました。



杉並区に錦鯉を贈りました

8月22日(金)、当市と災害時相互援助に関する協定を結び中越大震災のときに多大な支援をいただいた東京都杉並区に錦鯉を贈りました。今回は、市錦鯉漁業協同組合とJA越後おぢやの協力をいただき錦鯉の成魚40尾、稚魚1,000尾を届けました。贈った錦鯉は、さっそく杉並区荻窪の大田黒公園の池などに放され、杉並区のみなさんから楽しんでいただくこととなります。



親善小千谷ジュニア陸上競技大会

8月17日(日)、白山運動公園陸上競技場で第26回小千谷ジュニア親善陸上競技大会が開催されました。この競技会は小学5・6年生と中学生を対象にした大会で、短・中・長距離走、跳躍、投てきの各競技に市内外から510人の参加の申し込みがありました。会場には保護者など大勢の観客が詰めかけ、選手たちに大きな声で声援を送っていました。

夏の紫外線でダメージを受けた髪へ... **9月30日まで**
うるおいとツヤを与える
トリートメントキャンペーン
 個室シャンプスバとの組み合わせで ゆったりリラクセス **正社員・パート募集!**
 詳細は面接にて 担当/佐藤
 理容・美容室 METAMORPHOSE
 ジャスコ小千谷店内 1F
 TEL 0258-83-3384

この広告を切取ってお電話の近くに貼っておけば、困った時も安心!ぜひご利用ください!
 お客様の暮らし、望む事、出せない事をやり、うれしく思われる会社です!
 新潟県内は **家のお困り事を即解決!** TEL 0258-81-7788
 料金一律です。おそうじ屋の便利屋の FAX 0258-81-7798
ベンリー
 フリーコール 0120-925-238
 キュウニコマツダ・ニヤサンがヤル
 まずは相談! 見積り無料
 住宅リフォーム・介護リフォーム・ハウスクリーニング・引っ越し・粗大ゴミ e-2525@be.wakwak.com
 エアコン・水廻り・害虫駆除・お困り事作業お手伝い (住宅新築補償協会会員 URL http://www.benry.com)
 兄弟店もよろしく!
Benrya★Hai **ハイハイネット**
 おそうじ屋の便利屋の 0120-27-8181
 http://www.benrya-haihai.eev.jp mail e-8181@be.wakwak.com

有料広告掲載欄です



牛の角突きお盆場所

8月14日(木)、牛の角突きお盆場所が開催されました。お盆場所として開催されたのは中越大震災以後初めてとなりました。この日はあいにくの雨模様となりましたが、取り組みが進むにつれて晴れ間が見え始め、帰省客などの大勢の観客がふるさと小千谷の牛の角突きを楽しみました。この日は14番の取り組みが生まれ、迫力ある牛のぶつかり合いが見られました。



震災復興祈念岩沢まつり

8月15日(金)、岩沢小学校を中心に震災復興祈念岩沢まつりが行われました。演芸舞台の会場となった岩沢小体育館では、岩沢小の3年生が学習の中で調べた、函山やブナ林などの地域の宝物を「見て！聞いて！岩沢の自慢&宝物」と題し、発表をしました。夜の花火大会では、みなさんがそれぞれの思いと、復興を祈念した花火が夜空を彩りました。



震災復興スポーツ交流野球大会

震災時にお世話になった東京都杉並区の「杉並サンファイターズ」、群馬県昭和村の「昭和イーグルス」を迎え、8月9日(土)・10日(日)の2日間、白山運動公園多目的広場で交流野球大会が行われました。市内からは4チームが参加し、猛暑の中、2日間にわたり熱戦を繰り広げました。また、6チームの子どもたちは試合や交歓会などをおし、交流も深めたようでした。



市民ふれあい交流夏のまき

8月9日(土)、社会福祉協議会主催の「市民ふれあい交流夏のまき」がサンラックおぢやで開催され、大勢の親子づれなどで賑わいました。来場者は、牛乳パックなどで作った船を特設プールに浮かべたり、自分だけのうちわや風鈴を作るコーナーで楽しいひと時を過ごしました。会場には射的や輪投げなどのコーナーも設けられ子どもたちの明るい声が響いていました。

広告募集中

市報おぢや・市ホームページに広告を掲載してみませんか。詳しくはお問い合わせください。



■問い合わせ／総務課広報広聴係 83-3506

健康十訓 その五
 少衣多浴 なるべく薄着をして、日光浴を行う。

当店お勧めの商品
サメミロン(深海ザメエキス)

飲んで良し(胃炎・肝炎・疲労予防・関節痛)
 塗って良し(ひざ痛・腰痛・やけど・すり傷・肩こり)
 100カプセル 25日分 ¥11,000 ~ 10カプセル 2日分 ¥1,200

当店は漢方薬・健康食品を中心に扱う相談薬局です。
 ご相談は無料電話まで **0120-83-3717**
ひまわり薬局(JA越後おぢや本店内)
 営業時間 午前9時～午後6時 日曜日はお休みです

有料広告掲載欄です

乳幼児健診、予防接種の実施日には、先着順に番号札をお渡しします。

■番号札配布開始時間 午前中に開催の場合：午前8時30分～、午後で開催の場合：正午～

胃がん検診日程表

(申込数により受付時間が変更になる場合があります)

対象地区・町内	月日	受付時間	会場
浦柄	10. 1 (水)	7:30～ 9:00	浦柄公会堂
小栗田	10. 1 (水)	7:30～ 11:00	小栗田多目的センター
東山地区	10. 6 (月)	8:30～ 11:00	東山住民センター

胃がん検診

- 対象／40歳以上の方
- 料金／1,000円（70歳以上の方は無料）
- 大腸がん検診を希望する方は、胃がん検診会場で申し込みください。容器を配布します。10月6日(月)は大腸がん検診を同時に実施します。



総合健診日程表

対象地区	月日	受付時間	会場
東小千谷・横浦・東山地区	10.15 (水)	8:00～ 10:30	東小千谷体育センター
	10.16 (木)		
全地区（東小千谷・横浦・東山地区を除く）	10.17 (金)		総合体育館
	10.20 (月)		
	10.21 (火)		
	10.22 (水)		
	10.23 (木)		
	10.24 (金)		

総合健診

「忙しくて休めない。でも体は気になる…」こんな方に、午前中で受けられる総合健診をお勧めします。

- 検診項目／◇胸部レントゲン検査
◇特定健康診査◇胃がん検診◇大腸がん検診（原則として4つの検診をすべて受けていただきます。）
- 対象年齢／40～69歳
- 料金／1,700円に、特定健康診査受診券に記載されている額（国民健康保険の方は1,000円）を加算した額
- 申込／2月の住民健診調査時に申し込みした方には、後日、個人通知します。申し込みをしていない方で健診を希望される方は、健康センターまでご連絡ください。
- その他／胸部レントゲン検査で男女分けての検診を希望する方は、10月16日(水)東小千谷体育センターまたは24日(金)総合体育館の会場に午前10時15分～10時30分の間においでください。

乳幼児の健康診査
会場は健康センターです

4か月児健康診査

- 日時／10月2日(水)午後1時～1時10分受付
- 対象／平成20年5月生まれ
- 持ち物／バスタオル、母子健康手帳、替え用のオムツ
- その他／離乳食講習会を同時実施



10か月児健康診査

- 日時／10月1日(水)午後1時～1時10分受付
- 対象／平成19年11月生まれ
- 持ち物／母子健康手帳、替え用のオムツ
- その他／離乳食後期の講習会を同時実施

1歳6か月児健康診査

- 日時／10月30日(水)午後1時～1時20分受付
- 対象／平成19年3月生まれ
- 持ち物／母子健康手帳
- その他／歯科検診を同時に行いますので、歯をみがいて来てください。

2歳児歯科検診

- 日時／10月31日(金)午前9時～9時10分受付
- 対象／平成18年9月生まれ
- 持ち物／母子健康手帳、お子さんのハブラシ
- その他／幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導があります。歯をみがいて来てください。



3歳児健康診査

- 日時／10月29日(水)午後1時～1時20分受付
- 対象／平成17年9月生まれ
- 持ち物／目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、採尿した容器、母子健康手帳
- その他／歯科検診も同時に行います。歯をみがいて来てください。

*発熱など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日においでください。

各種検診のご案内 指定された日時、会場で受診できない方や、受診通知書が届いていない方で受診を希望する方、申込みの取消しを希望する方は、健康センターにご連絡ください。

健康 の情報



10月の予定

問い合わせ・申し込みは健康センターへ ☎ 83-3640

うぶごえ教室

- 日時／10月21日(火) 午前9時～午後0時30分
- 対象／妊婦、1歳未満のこどもの母親など
- 会場／健康センター
- 内容／母乳育児と妊娠中・産後の過ごし方など、料理実習、会食交流会
- 持ち物／母子健康手帳、エプロン、三角布、お子さんの離乳食
- 無料
- 申込／10月16日(休)まで。お子さん、ご夫婦一緒でも参加できます。



心の健康相談

心が沈みがち、元気が出ない、眠れない、アルコール依存、家庭内暴力などでお困りの方の相談を精神科医がお受けします。

- 日時／10月9日(休)午後1時30分～3時
- 会場／健康センター
- 申込／10月8日(休)までに健康センターへ



魚沼自殺予防講演会

9月は新潟県自殺対策推進月間です。格差社会と言われる現代社会において、生活苦や経済問題によって追い詰められていく…。そんなときこそ正しい知識が大切ないのちを守るためのヒントになります。どなたでもご参加いただけます。

- 日時／9月24日(火)午後6時30分～8時15分
- 会場／南魚沼地域振興局 (南魚沼市六日町960)
- 参加無料
- 内容／講演「大切ないのちを守るために～借金・倒産・経済苦に負けない!!」
- 講師／吉田猫次郎さん (事業再生コンサルタント)
- 問い合わせ／南魚沼地域振興局健康福祉環境部 地域保健課 ☎025-772-8137



子宮頸がん検診・乳がん検診日程表

(40歳以上同時実施)

月日	受付時間	会場
10. 6(月)	13:00～13:10	小千谷総合病院
10.20(月)	14:00～14:10	
10.27(月)	※子宮頸がん検診のみ受診する方は、14:00～14:10受付	
10. 3(金)	12:30～12:50	魚沼病院
10. 6(月)	※子宮頸がん検診のみ受診する方は、14:30～14:45受付	
10.10(金)		
10.17(金)		
10.20(月)		
10.24(金)		
10.27(月)		
10.31(金)		

1年おきの検診です。対象年齢で申し込んだ方は、必ず個人通知が届いてから受診してください。

指定された日が都合の悪い場合は、申し込んだ医療機関の検診日程の中で、受診日を変更して受診してください。

子宮頸がん検診

- 対象／20歳以上の女性で、平成21年4月1日までに偶数年齢になる方(隔年検診)
- 料金／1,000円、70歳以上無料

乳がん検診(マンモグラフィ・視触診併用)

- 対象／40歳以上の女性で、平成21年4月1日までに偶数年齢になる方(隔年検診)
- 料金／▽40～48歳1,400円(X線写真を4枚撮影)▽50～68歳1,000円(X線写真を2枚撮影)▽70歳以上無料(X線写真を2枚撮影)



- 対象年齢で申し込みをしなかった方で、検診を希望する方は、健康センターへご連絡ください。(11～12月に実施する予定です)

- 次の方は集団検診が受けられません。引き続き病院で診療を受けてください。

▽手術で子宮や乳房を摘出した方▽豊胸手術を受けた方▽子宮や乳房の病気で通院中の方▽妊娠中の方▽ペースメーカーを装着中の方

AAグループミーティング

アルコール依存を正しく理解し、互いに話し合うことで断酒継続をしています。



- 対象者／アルコール依存やお酒で体調をこわしている方、家族、友人
- 日時／毎週水・金曜日 午後7時30分～9時
- 会場／健康センター

子育て講座

「おいしく栄養

離乳食の作り方」

離乳食の作り方を学習し、全員で試食します。

栄養に関する相談もお受けします。



■日時／

10月6日(月)午前10時～正午

■会場／サンラックおぢや2階調理実習室

■講師／市栄養士

■内容／離乳食中期・後期

■対象／

1歳くらいまでの赤ちゃんの保護者の方

■参加費／300円(材料代)

■申込／定員20組(定員になり次第締切・初めての方優先)

■その他／保育ルームを設置します。利用を希望される方は、参加申し込みと同時に申し込みください。(生後4か月以上・子ども1人につき300円)詳しくはお問い合わせください。

■申込・問い合わせ／

わんパーク ☎81・7564

ガス消費機器調査

お客さまに都市ガスを安全に安心してお使いいただくために、3年に1回のガス器具の調査と配管の漏えい検査に伺います。

調査にはガス水道局から委託を受けた調査員が伺いますのでご協力をお願いします。

■対象／西小千谷、山辺、吉谷地区の都市ガス使用のお各さま

■調査期間／9月から12月上旬(調査員が順次巡回いたします)

■調査費用／無料

■その他／

▽調査で器具や設備の不良、ガス漏れが発見された場合は、お近くのガス公認工事店に修繕を依頼してください。

▽ご不在の際には不在連絡票を投函させていただきますので、都合の良い日時をご連絡ください。

▽調査員はガス水道局発行の顔写真付の名札を着用しております。

■問い合わせ／ガス水道局業務課業務係 ☎82-4115

中越大震災復興祈念

第4回おぢやラン! RUN! フェスタ

～ファイナル～

震災からの復興を目指し子どもから大人まで走ることを楽しみましょう!

■日時／10月26日(日)▽開会式：午前8時20分～

▽競技開始：午前9時～ ※雨天決行

■会場／白山運動公園陸上競技場

■参加資格／心身ともに健康なランニング愛好者(5歳以上)

■競技種目／▽1000m、3000m、1000mチャレンジレース、親子複合レース、800m男女混合リレーなど

■参加料／1種目：100円、親子複合レース・800m男女混合リレーは1チーム500円(保険料含む)

■申込方法／所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、参加料を添えて最寄の郵便局で申し込みください。(手数料は申込者負担) ※申込用紙は総合体育館、エビスヤスポーツにあります。

■申込締切／10月3日(金)

■大会役員ボランティア募集／大会運営の簡単なお手伝いです。選手と兼任もできます。応募は実行委員会事務局まで。

■申込・問い合わせ／おぢやラン! RUN! フェスタ実行委員会事務局 川上正利 ☎947-0211小千谷市大字小栗山152

☎090-4564-8334 FAX59-2837

これからの住まい展
パート4

住まいのメンテナン
スやアフタ
ーケアなど
のご相談を

お受けします。その他にもたくさんのお客様を有意義に
お待ちしております。

入場は無料です。ご家族そ
ろっておいでください。

■日時／9月27日(土)午前9時
30分～午後4時

■会場／サンプラザ大ホール

■内容／

▽住まいの簡単お手入れア
ドバイス▽抽選会▽つき餅、
わたあめふるまい▽プロが
教えるIHクッキング教室
▽子供向け木工教室▽風船
であそぼう▽模擬店 など

■主催／商工会議所

■問い合わせ／商工会議所

☎81・1300

市税等の納期限

- 9月30日(火)
- 国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料(9月分)



おぢや健康福祉まつり

あきようこ 阿木燿子講演会

自分らしく輝く生き方を見つけませんか。阿木燿子さんが自分らしく生きることについて語ります。



- 期日 / 10月10日(金)
- 会場 / 市民会館
- 時間 /
▽開場: 午後6時30分
▽開演: 午後7時
- 講師 / 阿木燿子さん
(作詞家・作家・プロデューサー)
- 演題 / 「自分らしく生きるために」
- 講師紹介 / 宇崎竜童さんと結婚後、彼の率いるバンド『ダウン・タウン・ブギウギ・バンド』のために書いた曲「港のヨーコ・ヨコハマ・ヨコスカ」で作詞家デビュー。宇崎さんとともに山口百恵さんの曲の作詞作曲を手掛け、山口百恵さんの黄金時代を支える。小説

やエッセイも手掛けるほか、映画・ドラマの出演など多方面において活躍されている。

- 定員 / 500人
- その他 / 手話通訳、要約筆記がつきます
- 申込方法 / 聴講券が必要です。市民会館で直接受け取るか、往復はがきに「聴講希望」と書いて、〒947-0031小千谷市土川1-3-3市民会館内「おぢや健康福祉まつり講演会」あてにお送りください。(1人1枚) 返信用には申込者の「郵便番号、住所、氏名」を必ず記入してください。
- 問い合わせ / 社会教育課 ☎82-9111

男性のためのいけばな塾

勤労青少年ホーム ☎82-8510

男性もお花を活けてみませんか？花ばさみを持ったことのない方でも大丈夫。気軽にご参加ください。

- 対象 / 市内在住または在勤でおむね30歳以下の方(定員に満たない場合はこの限りではありません)
- 日時 / 10月7日(火)・21日(火)(計2回) 午後6時30分～8時
- 会場 / 勤労青少年ホーム2階講習室
- 講師 / 小田嶋房子さん(池坊)
- 定員 / 10人(定員まで随時受付)
- 受講料 / お花代として2,400円(計2回分)
- 持ち物 / 花ばさみ(無い場合はお貸しします)
- その他 / 受講料のほかにホーム利用登録料1,000円が必要です(今年度登録済の方は不要)
- 申込・問い合わせ / 平日午前8時30分～午後9時電話または直接勤労青少年ホームへ

献血バスゆうあい号

健康センター ☎83-3640

全血献血で実施します。みなさんのご協力をお願いします。



- 日程 / 9月29日(月)
- 時間・会場 / ▽午前9時30分～11時45分: 理研精機(株)
▽午後1時30分～4時: パナソニックコミュニケーションズ(株)
- 問い合わせ / 健康センター予防係

秋の全国交通安全運動

9月21日(日)～30日(火)まで秋の全国交通安全運動が実施されます。

- スローガン / 「思いやる気持ちで走る 秋の道」
- 運動の重点 /
 - ① 高齢者の交通事故防止
 - ② 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - ③ 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
 - ④ 飲酒運転の根絶
- 運動期間中の主な行事 /
 - 交通指導所の開設…9月22日(月)午前10時から(原信西小千谷店前)
 - 高齢者世帯訪問指導…9月26日(金)午後3時から(岩沢地区)
- ◎ 9月は「シートベルト着用強調月間」です！
- シートベルトやチャイルドシートは、万一の交通事故のとき、あなたの身を守る大切な命綱です。あなたの大切な命はもちろん、同乗した家族も守ります。車に乗ったら、後部座席も含めた全座席で「カチッとベルト」を締める習慣をつけましょう。
- 問い合わせ / 市民生活課 生活環境係 ☎83・3509

若返り健康教室（後期）

社会体育課 ☎ 83-0077

若返り健康教室（西小千谷会場・東小千谷会場）の参加者を募集します。

- 内容／肩こり・腰痛・転倒防止の体操など
- 対象／市内に在住の60歳以上の方
- 参加料／1,800円(1会場分)
- 講師／市体育指導員ほか
- 申込／両会場とも9月25日(木)までに参加料を添えて総合体育館内社会体育課または勤労青少年ホーム(☎82-8510)へ

■問い合わせ／社会体育課社会体育係
★西小千谷会場

■日時／10月2日～3月26日（祝日を除く毎週木曜日）午前10時～11時30分

■会場／総合体育館サブアリーナ

★東小千谷会場

■日時／10月1日～3月25日（祝日を除く毎週水曜日）午前10時～11時30分

■会場／東小千谷体育センター

10月のおはなし会

図書館 ☎ 82-2724

ボランティアグループによるおはなし会です。

- 毎週火曜日
午後3時30分～4時
10月7日、14日、21日、28日
- 第3日曜日
午後2時～2時30分 10月19日
- 会場／図書館1階おはなしの部屋



震災復興祈念

明るい東小千谷の集い

東小千谷地区の公民館を中心として活動している団体や東小千谷小学校児童の作品展示、芸能発表です。

■期日／9月27日(土)・28日(日)

■時間・会場／

▽芸能発表：27日(土)午後6時～、東小千谷体育センター

▽作品展示：27日(土)午後1時～9時、28日(日)午前9時～正午、勤労青少年ホーム

■入場無料

■その他／木津、稗生、横渡、浦柄方面の無料送迎バスを予定しています。

■問い合わせ／公民館東小千谷地区五分館連絡協議会（勤労青少年ホーム内）☎82-8510



新潟県育児・介護休業等貸付金制度のご案内

県では、育児・介護休業制度の定着と積極的な取得促進を目的として、育児または介護休業を取得される方や、勤務時間の短縮制度を利用しながら育児、介護を行う方に対して、休業中または時短制度利用中の生活資金を低金利で融資しています。融資額は100万円以内で、金利は1.5%（固定）です。申し込みは、取扱金融機関の新潟県労働金庫本店・支店の窓口でご相談ください。

■問い合わせ／県産業労働環境部労働雇用課労働福祉・雇用均等係
☎025・280・5266
または最寄りの労働金庫

図書館祝日開館のお知らせ

- 期日／9月23日（秋分の日）
- 開館時間／午前10時～午後5時
- 問い合わせ／図書館☎82-2724

小千谷土地改良区総代総選挙

10月16日任期満了の小千谷土地改良区総代の総選挙が、次のとおり行われる予定です。

この選挙は、土地改良法により総代会の総代（定数40人）を決めるもので、小千谷土地改良区の組合員に選挙権があります。

■選挙期日の告示／9月23日(火)

■選挙期日／9月30日(火)

■問い合わせ／選挙管理委員会☎83・3506
小千谷土地改良区☎82・3080

消防団員の活動服が新しくなりました

消防団員の服装の基準を国が改正したことに伴い、8月1日から消防団員の活動服が新しくなりました。

新しい活動服には紺色をベースにオレンジ色のライムの配色などが加えられています。難燃性を持ち通気性にも優れた生地で、背中にはオレンジ色で「OJIYA」のネームも入りました。

今までの活動服よりも個人的で小千谷市消防団とすぐわかります。

消防団員のみなさんのますの活躍にご期待ください。



消防団では随時、消防団員・女性消防団員を募集しています。関心のある方の入団をお待ちしています。

■問い合わせ／消防課☎83・0235

お知らせ

Information

小千谷市役所 ☎ 83-3511 (代)
http://www.city.ojiya.niigaata.jp/

ちちみの里の利用券が当たる
広報クイズ

解答をはがきでお送りください。
正解者の中から、抽選で3人に
ちちみの里の利用券を贈呈します。
市報おぢやの感想もあると担当は
うれしいです...

問題 市では平成4年に非核平和都市宣言を行い、8月に中学生の代表を非核平和研修に派遣しています。さて、中学生の研修派遣先はどこでしょうか。

①長崎市 ②広島市 ③新潟市
(ヒントは6ページ)

応募先 〒947-8501小千谷市役所総務課広報広聴係あて(住所不要)

締切 9月25日(木) (当日消印有効)
8月号の答えは、①約610ト♫でした。抽選の結果次の方が当選しました。

佐藤正治さん、五十嵐浩輔さん
山崎ヨリ子さん

人口と世帯数 (8月31日現在)			
男	19,660人	前月比	-15
女	20,233人	前月比	-4
合計	39,893人	前月比	-19
世帯数	12,489世帯	前月比	+5
		出生	26人
		死亡	29人
		転入	45人
		転出	61人

事故発生状況 (8月31日現在)		
	20年8月まで	19年8月まで
件数	89件	113件
死者	2人	1人
傷者	112人	141人

消防本部出動状況 (8月31日現在)		
	20年8月まで	19年8月まで
火災	18件	15件
救急	907件	968件

気象データ8月		
	20年8月	過去10年の平均
平均気温	25.0℃	26.4℃
最高気温	35.1℃	36.9℃
最低気温	16.7℃	18.2℃
降水量月計	211.5mm	171.0mm

小千谷地域消防本部速報値 (観測地: 元中子)

住宅・土地統計調査にご協力を！

10月1日調査実施

～きみのいえ ぼくのいえ みんなしらべて あんしんのまち～

10月1日、全国で平成20年住宅・土地統計調査が行われます。この調査は、住宅・土地に関する最も基本的な調査です。昭和23年以来5年ごとに行われており、今回の調査は13回目に当たります。調査結果は、国や都道府県・市区町村が住生活基本計画やまちづくり施策などを立案するための重要な資料として利用され、私たちの住生活の向上に大切な役割を果たします。

調査は、全国の調査区の中から約5分の1の調査区を選び、その地域内の世帯を対象に行われます。全国で約350万世帯を対象とする最も規模の大きい標本調査です。

9月下旬に、調査の対象となったお宅に調査員がお伺いし、世帯ごとに調査票を配布します。調査票は、後日、調査員が受け取りにお伺いしますので、ご協力をお願いします。

なお、調査内容は、統計を作成するためだけに使用するもので、その他の目的には一切使用しません。調査票の集計結果は、平成21年夏ごろに総務省統計局から公表される予定です。

■問い合わせ／総務課文書統計係 ☎83-3506

働き盛りのメンタルヘルス講座

めまぐるしく移り変わる現代社会は、その流れについていけない人も多く、毎年3万人を越える人が自ら命を絶っています。会社でも家庭でも中心的な存在である働き盛りの中高年の人たちが目立ち、大きな社会問題になっています。その流れは当市も決して例外ではありません。

また、働き盛りの就業者を取り巻くストレスは多様化しており、それに伴う精神衛生上の問題を正しく理解することが大切です。

職場内で精神的な疾患などについて早期発見できる体制の検討や適切な対応ができるようにするために学んでいただく講座です。

■日時・内容／

	会場	月日	時間	内容
第1回	小千谷	10.15(水)	15:00 ～ 17:30	講義①「メンタルヘルスの基礎知識」 講義②「職場のメンタルヘルス対策1 ～早期発見早期治療への導入～」 講師：山下正廣さん(医師：小千谷会場) 中島悦子さん(医師：魚沼会場)
	魚沼	10.21(火)		
第2回	小千谷	10.20(月)	17:30 ～ 19:00	講義③「職場のメンタルヘルス対策2 ～不調者への接し方、職場復帰への対応～」 講師：堀内一恵さん(社団法人日本産業カウンセラー協会)
	魚沼	10.29(水)		

■会場／小千谷会場：サンプラザ、魚沼会場：小出ボランティアセンター
■受講無料

■対象者／事業所の管理監督者、人事・労務・安全衛生担当者などで2回とも出席できる方(事業所の規模は問いません)

■申込・問い合わせ／10月3日(金)までに希望会場と氏名・職名を魚沼地域振興局健康福祉部地域保健課へ

☎025-792-8614 FAX025-792-6381



小千谷を描く No. 351 毘沙門天参道（旭町・東栄1）

毘沙門天参道の碑の手前から描きました。

普段は、気づかれることも少なく、通る人も限られたような小道ですが、信仰の道として見ると、歴史的には小千谷のルーツを探る上での大切な道ではないかと思います。その気になって眺め直すと背後の緑濃い山の尾根をたどる修験者の白装束の姿が見えてくるような気がしました。

毘沙門天のおかげでしょうか。その日の夜、オリンピックで日本女子のソフトボールの"金"。私は思わず歓喜の声をあげていました。

（絵と文は西脇正久さん）

表紙

8月23日(土)、おちやまつりに合わせて錦鯉の里が無料開放され、市外からの観光客や親子づれなどたくさんの方の入場者で賑わいました。

錦鯉の里前庭の日本庭園の橋の上から、子どもたちが錦鯉の里で求めた餌をやっていました。池に餌がまかれると、悠々と泳ぐ色鮮やかな錦鯉がたくさん集まってきました。子どもたちは身をのりだして池の錦鯉をのぞき込んでいました。

編集後記

おちやまつりも終わり、すっかり吹く風も秋めいてきました。秋といえば収穫の季節。おいしい新米、秋野菜などの農作物やきのこなどの山の幸が食卓に並び光景が目につきます。夏の暑さに参っていた体も食欲を取り戻してきます。ただ、食はずきとメタボにはご用心！食欲の秋だけでなく、運動の秋も忘れないようにしたいですね。